



交通安全だより

平成29年1月18日

恵庭自動車学校

第2号

eniwaeds2002@crocus.ocn.ne.jp

北海道の交通を知る②

冬型交通事故を防ぐためのポイント！

●○○冬の交通環境に応じた運転感覚への切り替え●○○

冬道は路面が雪氷に覆われ

- ・滑りやすい・見えにくい・わだちができる・道路が狭くなるなどの危険な状況が生じます。これに伴って
- ・スリップ事故・視界不良による事故が多発します。

○○○ゆとりを持って○○○

運行時間に余裕を持ち、目的地の道路状況や気象状況を事前に把握し、安全なルートを選定することが大切です。

●○○車間距離は夏の倍を目安に●○○

冬型事故で最も多いのは、スリップによる追突事故です。前車の走行状況から危険を早めに察知するとともに、事故回避に必要なとされる十分な車間距離を保つことが必要です。

○○○早めのスピードダウン○○○

冬道の滑りやすい路面状況をしっかり認識し、周辺の交通状況の変化にいつでも対応できるよう、早めのスピードコントロールを心掛けることが必要です。

●○○雪山の陰に要注意●○○

道路わきの雪山の陰からの車の出現や歩行者の飛び出しを想定し、早めの減速、確実なハンドル、ブレーキ操作を心掛けた「かもしれない運転」の励行が必要です。

次回は、暴風雪など悪天候時について

なくそうよ ぼくらの町の 飲酒運転を